

## 10月の学校朝会（オンライン）で話したことです！

少し時間が経ってしまいましたが、10月の学校朝会の内容についてお知らせします。気温や子どもたちの健康状態を考えて、今回までオンラインを活用しての開催にしました。2学期の始業式に「動」き出してほしいと伝えたメッセージが形となり始めていることを、写真を示して話をしました。例えば、4年生からの呼びかけをきっかけに進んであいさつする子どもが増えていること、自分の役割を果たす場面が多くみられるようになったこと、ふれあいパークが「逃走中」で実現できたこと、そして11月開催のハートフルコンサートや授業で取り組んだいいところがしへの意識が高まっていることなどです。



でも、清掃活動やスリッパ並べ、後片付けといった点などで、まだできていない点があることも伝えました。気になるのは、できていないということに気付いているのか？気付いていたとしても行動できていないことをどう思うのか？というところです。学校は集団生活の場です。だからこそ守るべきルールがありますし、相手やまわりのことを考えた気配りが大切になってきます。そういった点を後半に入るこの時期に、あらためて考え直してほしいと考え、今月の一文字を「変」としました。後半戦に向けた今が「変わるチャンス」だと思い、次の詩を紹介しました。

自分が変われば 行動が変わる。行動が変われば 結果も変わる。



人は、心のどこかで「変わりたい」「変わらなきゃ」と考えています。でも、変わることへの不安や大変そうだと考え、このままでもいいか…とも思ってしまいます。そうすると、ずらずると今のままで進んでいく。それは楽な反面、「ああしとけばよかった、なぜしなかったのだろう」と思うこともあります。今までのやり方や考え方を変えるというのは、大変だと思っても多いかと思えます。



大変だと思ふそんな時こそ、自分自身を「大」きく「変」えるチャンスなんだと、前向きにとらえて、努力を続けてほしいと思います。そうすれば、自らの手でしっかりとチャンスをもものにできるはず。人は自分の責任において変えられるのは自分しかないので。自分から変わる勇気をもってほしいと願っています。

過去と他人は変えられない 未来と自分は変えられる

10月は、5年生の集団宿泊教室もありましたし、1年生と2年生は見学旅行に出かけました。この後も校外での学習の機会も増えます。教室を出ての学びを通して経験する様々なことが、子どもたちの成長にもつながります。特に、一人ではできないことでも、友達や学級・学年・学校のみんなと取り組む中で得ることも多いはず。集団の中一員として、誰かがしてくれると思うのではなく、自分からする人に「変」わって取り組んでみてほしいと思います。そうした積み重ねが、いい形につながっていくと、さらに大江小にも笑顔があふれることだと思います。一人一人の心がけに期待したいと思います。